



宜野湾市地域公共交通推進協議会

【住民アンケート結果】

令和7年12月2日

宜野湾市都市計画課

1-1. アンケート対象地区及びアンケート項目

- デマンド交通実証運行に向けて、想定される対象地区及び隣接地区へのアンケート調査を実施
- アンケート調査では地域住民の日常移動、公共交通利用実態、また、デマンド交通実証運行計画の検討に資する基礎資料（運行時間、予約方法、利用料金、利用意向等）を把握する目的として実施
- アンケート調査は、昨年度、先進モデル地区として挙げ「南地区」及び、運行本数が低く公共交通の利便性が低い隣接地区（宇地泊、嘉数、我如古、真栄原、真志喜、大謝名、佐真下）を対象とし、対象地域へアンケート用紙を2,000票配布し調査を実施

① アンケート調査対象地域の設定

公共交通空白地域や地形のが厳しい「南地区」及び、路線バスの運行本数が少なく、公共交通の利便性が低い隣接地区「真志喜、宇地泊、我如古」もアンケート対象地区として、日常の移動実態を把握



② アンケート質問項目

設問項目	設定の目的	
問1. 個人属性	①性別、②年代、 ③住まい、④職業、 ⑤運転免許保有、 ⑥家族構成、 ⑦自家用車の所有	属性別の移動実態、また、デマンド交通の利用意向等を把握する
問2. 普段の移動	①普段の移動手段 ②日常利用する施設（利用頻度） ③路線バスの利用頻度 ④タクシーの利用頻度	地域の日常的な移動手段、利用施設等を把握し、デマンド交通の運行区域、乗降ポイント検討の基礎データを取得
問3. 地域の交通課題	①路線バス利用の課題 ②タクシー利用の課題	公共交通利用における課題を把握
問4. デマンド交通への要望、期待、懸念等	①運行時間帯 ②予約方法 ③乗合いについて ④利用料金 ⑤利用意向	デマンド実証運行に向けた実施計画、需要予測の基礎データを取得
問5. 自由意見	—	自由意見から、地域の実証運行に関する課題等を体系的に把握

1. アンケート調査の概要

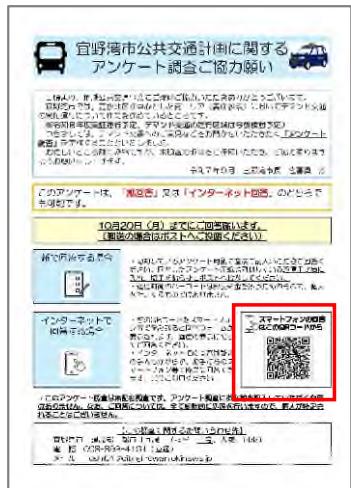


宜野湾市役所

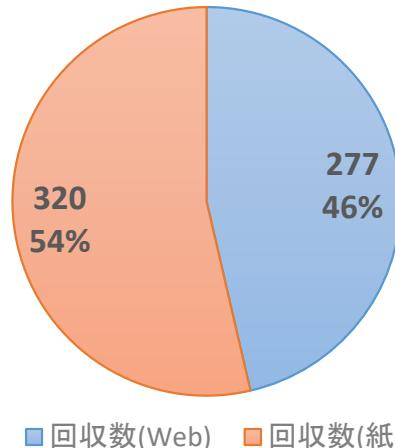
1-2.配布物及び回収状況

- 調査はアンケート用紙による回答、または、アンケートの案内用紙に掲載しているQRコードを携帯電話から読み取ることでWebによる回答にも対応
- アンケートの配布数（2,000票）、回収票数はWebが277票、紙が320票で、合計597票、回収率約30%

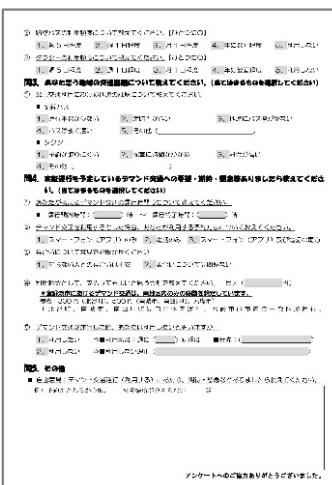
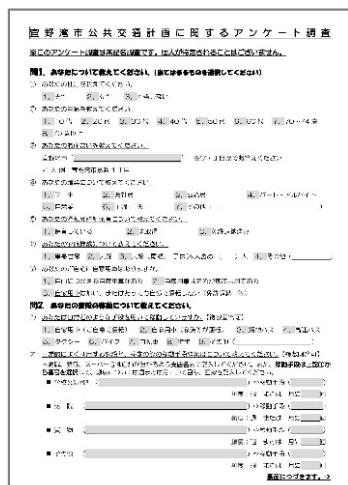
① アンケート案内



③ 回答方法別の回収状況



② アンケート用紙



④ 地区別アンケート回収数

回収票数合計： 597

地区	回収票	計									
宇地泊	218	33.5%	真志喜	356	14.9%	大謝名	276	31.5%	嘉数	258	34.1%
我如古	422	29.3%	真栄原	470	21.5%	佐真下	23	23	不明	36	36
2丁目	24	85	3丁目	7	4丁目	12	5丁目	19	1丁目	21	21
3丁目	16		4丁目	32		5丁目	1		2丁目	44	
4丁目	12		6丁目	34		7丁目	36		8丁目	33	
5丁目	33		9丁目	33		10丁目	21		11丁目	2	
6丁目	33		12丁目	23		13丁目	2		14丁目	9	
7丁目	7		15丁目	2		16丁目	1		17丁目	1	
8丁目	12		18丁目	1		19丁目	1		20丁目	1	
9丁目	19		21丁目	1		22丁目	1		23丁目	1	
10丁目	30		24丁目	1		25丁目	1		26丁目	1	
11丁目	18		27丁目	9		28丁目	1		29丁目	1	
12丁目	21		29丁目	17		30丁目	1		31丁目	1	
13丁目	19		32丁目	19		33丁目	1		34丁目	1	
14丁目	30		35丁目	8		36丁目	1		37丁目	1	

1. アンケート調査の概要



宜野湾市役所

参考.配布物

① アンケート案内

**宜野湾市公共交通計画に関する
アンケート調査ご協力願い**

日頃より、地域公共交通事業にご理解ご協力いただきありがとうございます。
宜野湾市では、嘉数地区を中心とした南エリア（裏面参照）においてデマンド交通の実証運行について作業を進めているところです。
(※令和8年度実証運行予定、デマンド交通の運行区域は今後検討予定)
つきましては、デマンド交通へのご意見などをお聞かせいただき、「アンケート調査」を実施することいたしました。
お忙しいところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和7年9月 宜野湾市長 佐喜眞 淳

このアンケートは、「紙回答」又は「インターネット回答」のどちらでも可能です。

10月20日（月）までにご回答願います。
(郵送の場合はポストへご投函ください)

紙で回答する場合

- 同封しているアンケート用紙に直接ご記入いただきご回答ください。回答したアンケート用紙は同封している返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストへ投函してください。
- 返信封筒のバーコードは郵便料金を払うためのもので、個人を特定するものではありません。

インターネットで回答する場合

- 右のQRコードをスマートフォン等で読み取ると回答フォームが表示されます。画面の表示に従ってご回答ください。
- インターネットでの回答は郵送の手間もかからず、お手持ちのスマートフォン等で簡単に回答できます。ぜひご利用ください。

このアンケート調査は無記名調査です。アンケート調査にお名前を記入していただく必要はありません。なお、ご回答については、全て統計的に処理を行いますので、個人が特定されることはありません。

【この調査に関するお問い合わせ先】
宜野湾市 建設部 都市計画課（担当：平良、大嶺、丹羽）
電話 098-893-4161（直通）
メール Toshi01@city.ginowan.okinawa.jp

宜野湾市の公共交通の現状などについて

宜野湾市では、国・県・バス事業者・タクシー事業者等と連携し基幹バスシステムの構築やバスレーン延長等様々な施策を展開し、公共交通の利用促進を進めておりますが、市内には公共交通空白地域が点在している状況です。

本市では、公共交通空白地域に居住する方や高齢者などの交通弱者の移動手段を確保することを目的として新たな交通サービスの導入について検討を進めてまいりました。

市内の地域特性分析を行った結果、他地区と比較して南地区は、地区内の商業施設が少ない、公共交通空白地域の面積が大きくバス停が遠い地域が多いなど、近隣で移動を済ませづらい状況が明らかになりました。また、地区内の勾配が大きく、特に高齢者にとって、歩行や自転車で長い距離を移動する負担が大きいと考えられます。

これらの地域特性分析の結果等を踏まえ、新たな交通サービスの実証運行を行うモデルとなる先行地区は、嘉数地区を中心とした「**南地区**」を選定し、新たな移動サービスとして「**デマンド交通**」を採用することについて、令和7年3月に開催された宜野湾市地域公共交通協議会に諮り、決定されたところでございます。

■モデル地区（先行地区）の選定



※デマンド交通の運行区域は、今後検討予定です。

回答にあたってのお願い

- このアンケートは、南地区にお住まいの15歳以上の方から無作為に抽出し送付しております。アンケートの宛名のご本人が回答してください。
(宛名のご本人がご記入できない場合は、ご家族などのご協力をお願いします。)
- このアンケート調査は無記名調査です。アンケート調査にお名前を記入していただく必要はありません。なお、ご回答については、全て統計的に処理を行いますので、個人が特定されることはありません。
- 設問に沿って、あなたのお考えに近い選択項目を選んでください。設問によってお答えいただく数が1つの場合と複数の場合がありますので、ご注意ください。また（ ）内へ直接記入して頂く質問項目もあり、選択項目の「その他」に当てはまる場合も（ ）内に具体的な内容を記入してください。
- 分かりにくい箇所につきましては、分かる範囲でお答えください。

1. アンケート調査の概要



宜野湾市役所

参考.配布物

② アンケート用紙

宜野湾市公共交通計画に関するアンケート調査

※このアンケート調査は無記名調査です。個人が特定されることはありません。

問1. あなたについて教えてください。(全てはまるものを選択してください)

① あなたの性別を教えてください。
1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

② あなたの年齢を教えてください。
1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70~74歳
8. 75歳以上

③ あなたの住まいを教えてください。
宜野湾市 [] ※字・丁目までお答えください
記入例：宜野湾市嘉数1丁目

④ あなたの職業について教えてください。
1. 学生 2. 会社員 3. 公務員 4. パート・アルバイト
5. 自営業 6. 主婦・主夫 7. その他 ()

⑤ あなたの運転免許証保有について教えてください。
1. 保有している 2. 未取得 3. 免許返納済み

⑥ あなたの家族構成について教えてください。
1. 単身世帯 2. 夫婦 3. 夫婦(両親) + 了供(本人含め) ()人 4. その他 ()

⑦ あなたのご自宅に自家用車はありますか。
1. 自由につかえる自家用車がある 2. 自家用車はあるが家族共用である
3. 自家用車は無い、またはあっても自分で運転しない(免許返納 等)

問2. あなたの普段の移動について教えてください。

① あなたは1日どのような手段を用いて移動していますか。(複数回答可)
1. 自家用車(ご自身で運転) 2. 自家用車(家族等が運転) 3. 路線バス 4. 高速バス
5. タクシー 6. バイク 7. 自転車 8. 徒歩 9. その他 ()

② 日常的に利用する施設名、移動の際の移動手段や頻度について教えてください。(複数回答可)
*病院、銀行、スーパー等は店舗が分かるよう支店名まで記入してください。また、移動手段は上記①から番号を選択して、頻度については週または月に○で囲み、回数を記入してください。

■ 学校又は会社 () ⇒ 移動手段 ()
頻度：週 または 月に [] 回

■ 病院 () ⇒ 移動手段 ()
頻度：週 または 月に [] 回

■ 買物 () ⇒ 移動手段 ()
頻度：週 または 月に [] 回

■ その他 () ⇒ 移動手段 ()
頻度：週 または 月に [] 回

裏面につづきます。⇨

③ 路線バスの利用頻度について教えてください。(ひとつに○)
1. 週5日程度 2. 週1日程度 3. 月1日程度 4. 年に数回程度 5. 利用しない

④ タクシーの利用頻度について教えてください。(ひとつに○)
1. 週5日程度 2. 週1日程度 3. 月1日程度 4. 年に数回程度 5. 利用しない

問3. あなた思う地域の交通課題について教えてください。(全てはまるものを選択してください)

① 公共交通利用における地域の課題について教えてください。

■ 路線バス
1. 運行本数が少ない 2. 定時性が低い 3. 地域にバス停が少ない
4. バス停まで遠い 5. その他 ()

■ タクシー
1. 予約が取りにくい 2. 配車に時間がかかる 3. 料金が高い
4. その他 ()

問4. 実証運行を予定しているデマンド交通への要望・期待・懸念等ありましたら教えてください。(全てはまるものを選択してください)

① あなたが考えるデマンド交通の運行時間帯について教えてください。
■ 運行開始時間：() 時 ~ 運行終了時間：() 時

② デマンド交通を利用するとした場合、あなたが利用する予約方法について教えてください。
1. スマートフォン(アプリ)のみ 2. 電話のみ 3. スマートフォン(アプリ)及び電話の両方

③ 乗合いについて意見をお聞かせください
1. 知らない人の乗合いは不安 2. 乗合いについては問題ない

④ 利用料金として、支払ってもよいと思う金額を教えてください。最大 () 円
*宜野湾市におけるデマンド交通は、南北地区内ののみの移動を想定しています。
参考：300円(北谷町)、500円(南城市、南風原町、名護市)
*北谷町、南城市、南風原町は自治体内運行、名護市は市内の一帯区域運行。

⑤ デマンド交通が運行した際、あなたは利用したいと思いますか。
1. 利用したい ⇨ ■ 利用頻度：週に () 回程度 ■ 行先：()
2. 利用しない ⇨ ■ 利用しない理由 ()

問5. その他

■ 自由意見：デマンド交通運行(利用する)にあたり、期待・懸念などありましたら教えてください。
例) 予約がとれるか心配、乗降場所が分からぬ等

アンケートへのご協力ありがとうございました。

2. アンケート調査結果

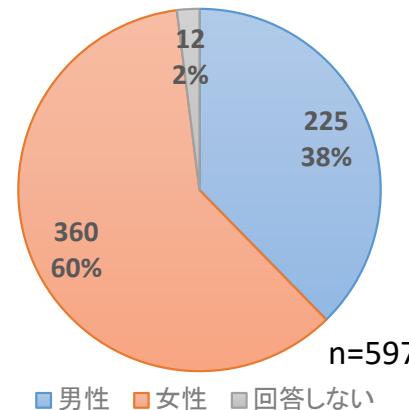


宜野湾市役所

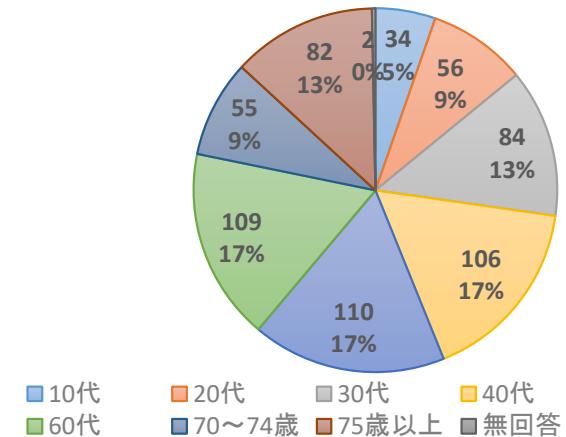
2-1.回答者の属性属性について

- 性別は女性が約6割、男性が約4割と、女性の割合が大きい。
- 年齢は、40・50・60代がそれぞれ17%、70代以上が22%を占める。
- 職業別では、会社員が31%と最も大きく、次いでパート・アルバイト、主婦・主夫となっている。
- 運転免許の保有状況は、86%が保有しており、未取得と返納済みが14%となっている。
- 家族構成は、夫婦+子供世帯が43%、夫婦のみ世帯が28%、単身世帯が17%となっている。
- 自家用車の保有は、74%が自由に使え、14%は家族共用、12%は車がないか自分で運転しないとなっている。

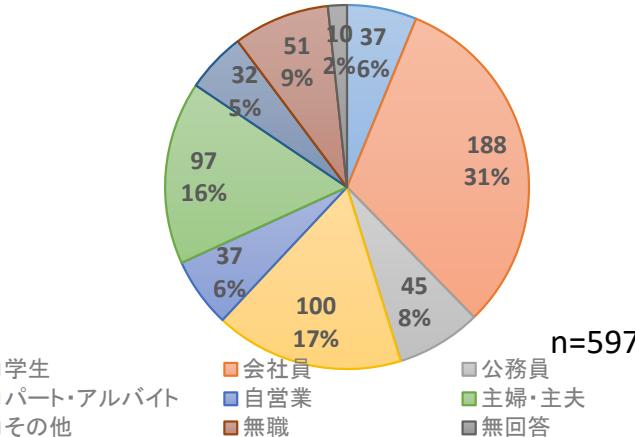
① 性別



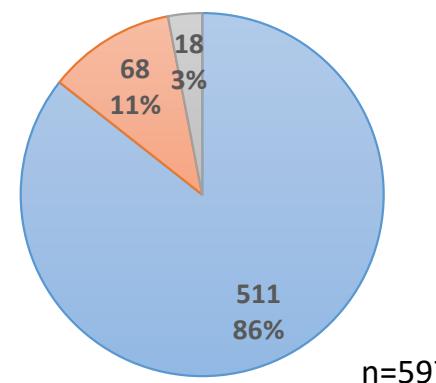
② 年齢



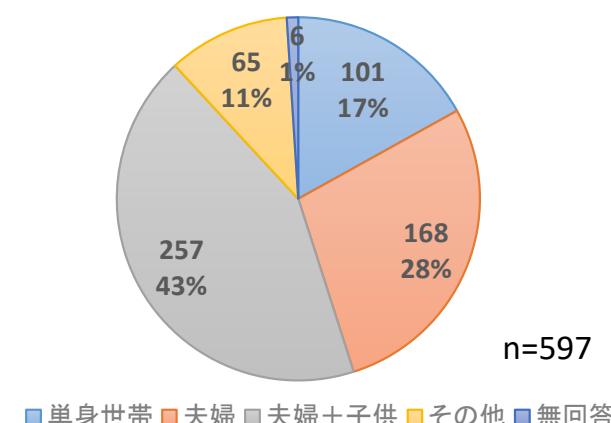
③ 職業



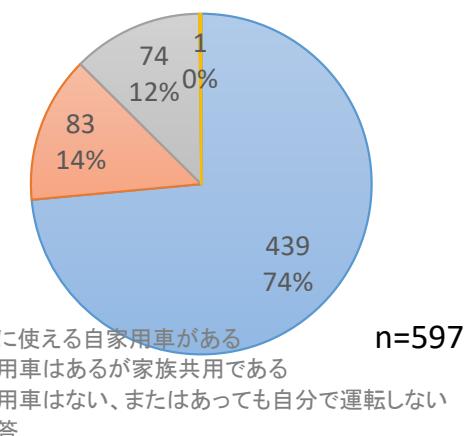
④ 運転免許の保有



⑤ 家族構成



⑥ 自家用車の保有



2. アンケート調査結果

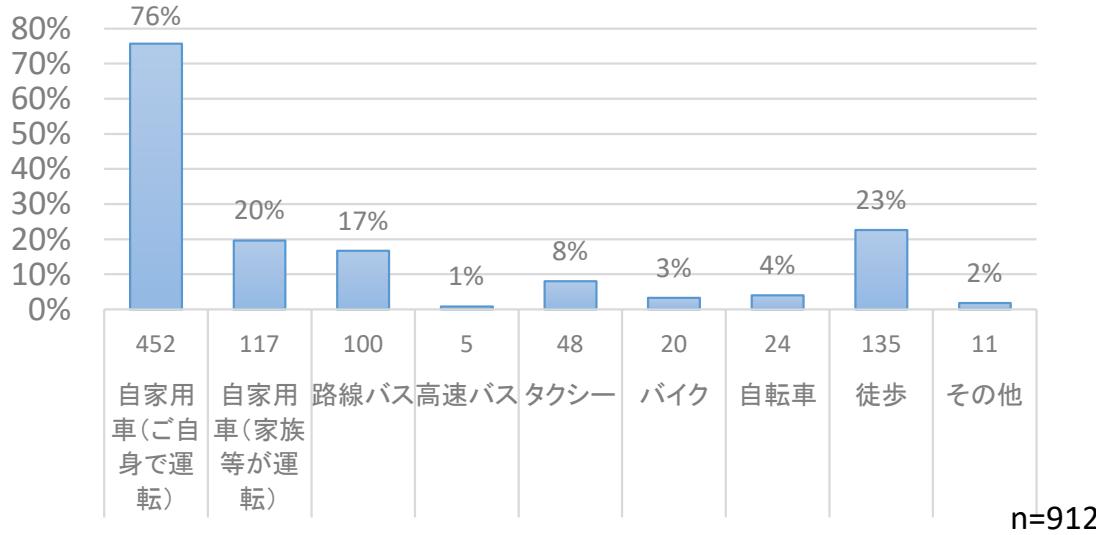


宜野湾市役所

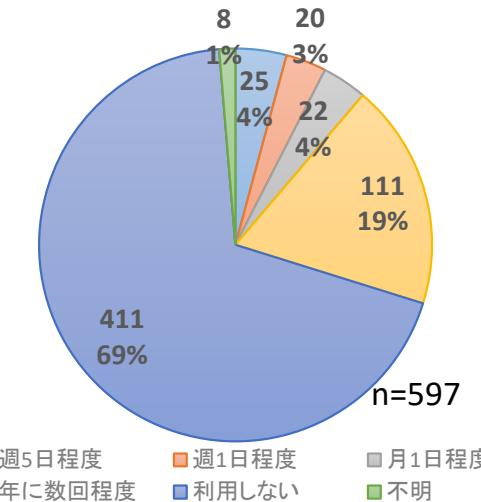
2-2.普段の移動について

- 日常の移動手段は、自家用車（自分で運転）が約80%で最も多く、自家用車（送迎）と路線バスは約20%
- 路線バス、タクシーの利用頻度では約70%が利用しない。年に数回程度が約20%
- 日常利用する施設として、サンエーコンベンションシティ（買物）、琉大病院及び海邦病院（通院）、宜野湾市民図書館

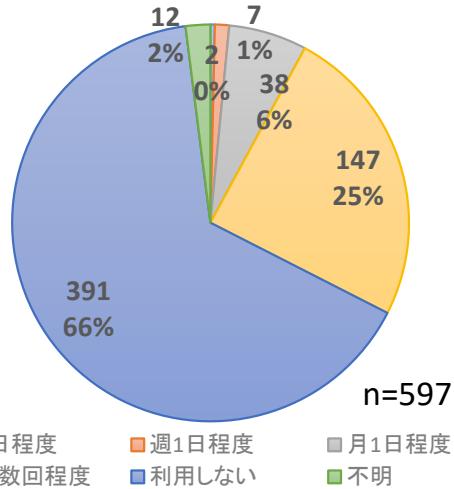
① 日常の移動手段



③ 路線バスの利用頻度



④ タクシーの利用頻度



② 日常利用する施設（上位5位）

■(買物)

①	サンエーコンベンションシティ	149人
②	サンエー佐真下	82人
③	サンエー真栄原	67人
④	ユニオン宇地泊	62人
⑤	バークレーズコート	54人

■(病院)

①	琉大病院	23人
①	海邦病院	23人
③	浦添総合病院	17人
④	ちゃたに内科呼吸科	13人
⑤	神元内科	9人

■(その他)

①	宜野湾市民図書館	21人
②	琉球銀行真栄原	7人
③	宜野湾市役所	7人
④	海浜公園	7人
⑤	老人福祉センター	6人

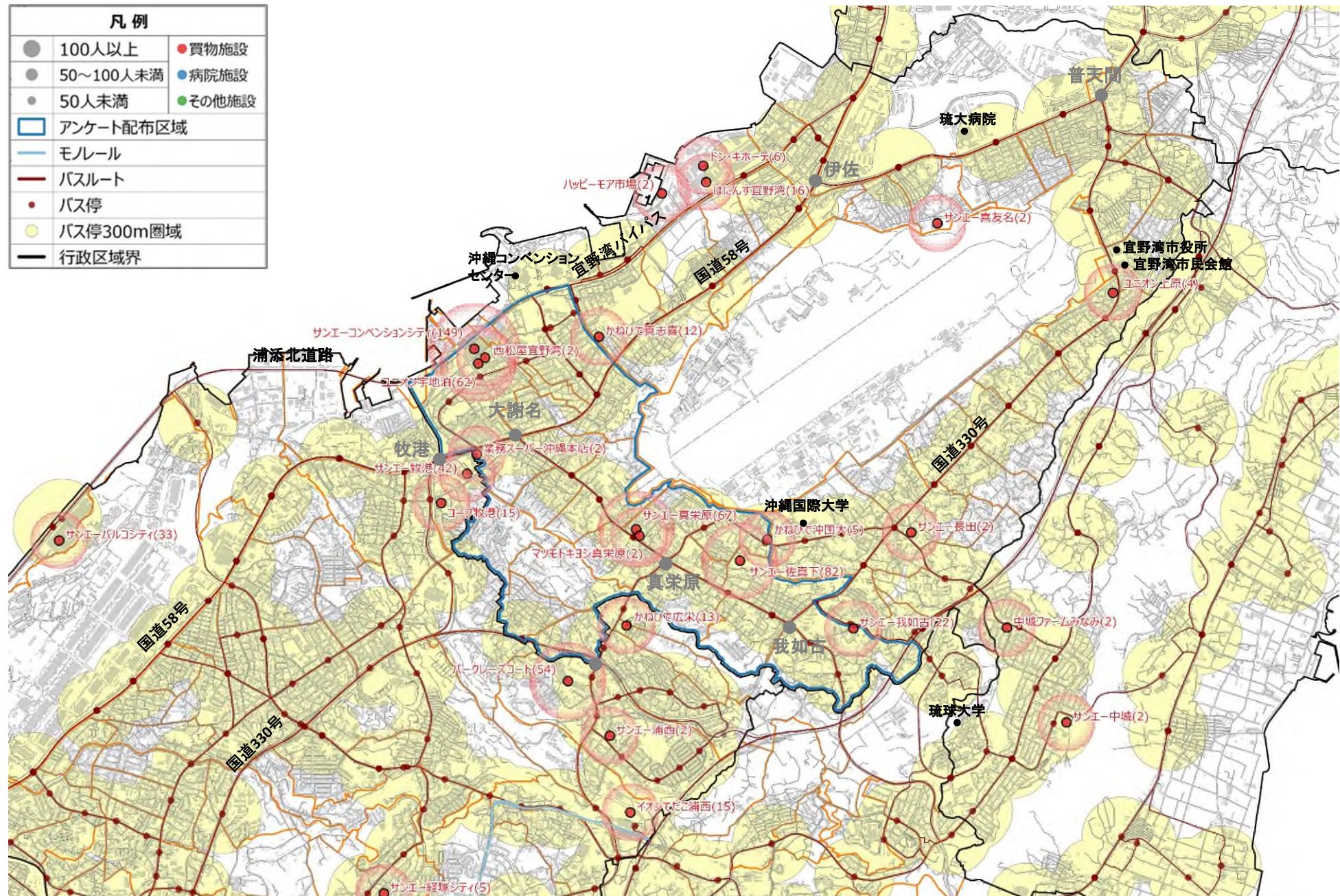
2. アンケート調査結果



宜野湾市役所

2-2.普段の移動について（買物）

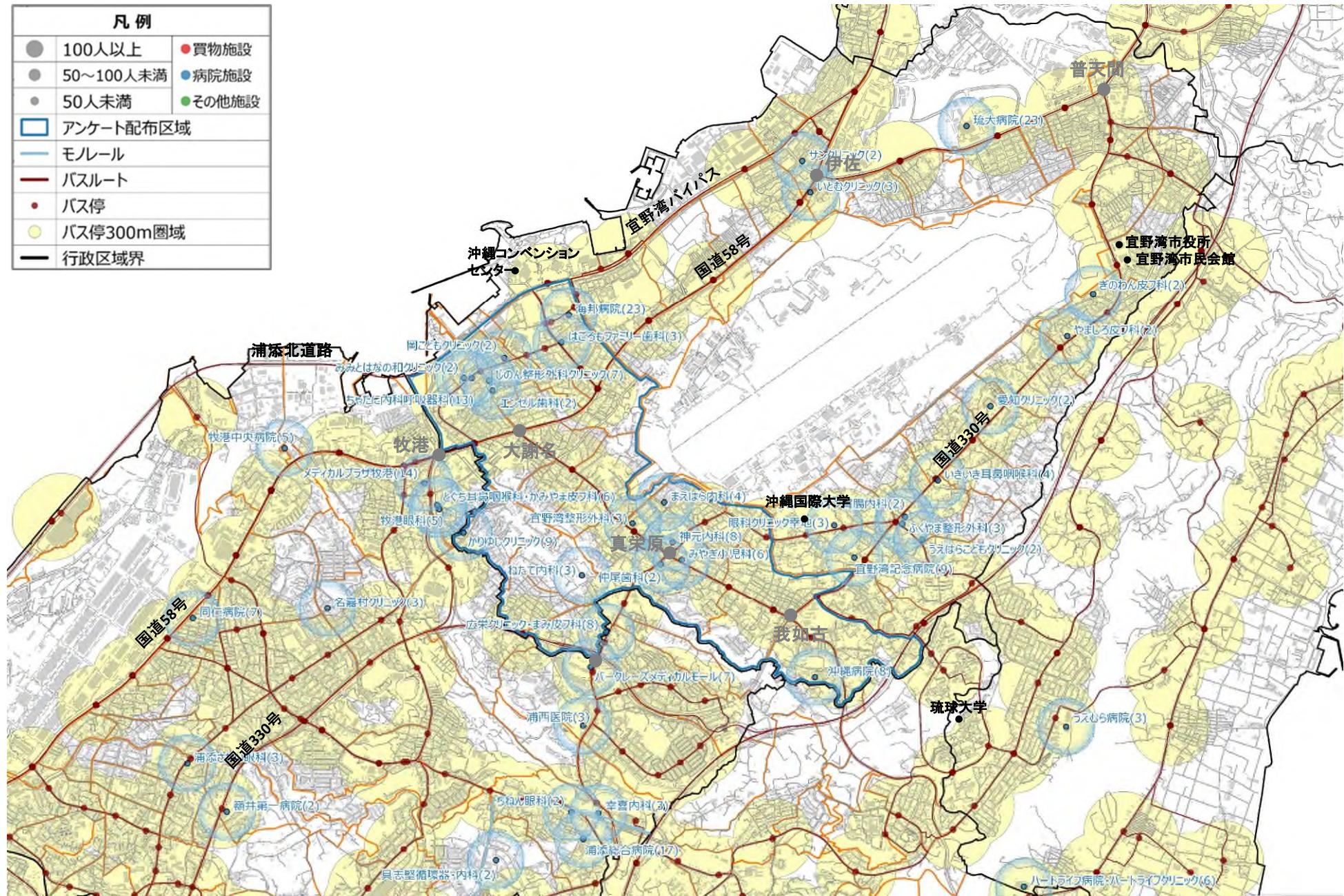
凡 例	
● 100人以上	● 買物施設
● 50~100人未満	● 病院施設
● 50人未満	● その他施設
■ アンケート配布区域	
— モノレール	
— バスルート	
● バス停	
● バス停300m圏域	
— 行政区域界	



2. アンケート調査結果

2-2.普段の移動について（通院先）

凡 例		
●	100人以上	● 買物施設
●	50～100人未満	● 病院施設
●	50人未満	● その他施設
	アンケート配布区域	
	モノレール	
	バスルート	
●	バス停	
	バス停300m圏域	
	行政区域界	



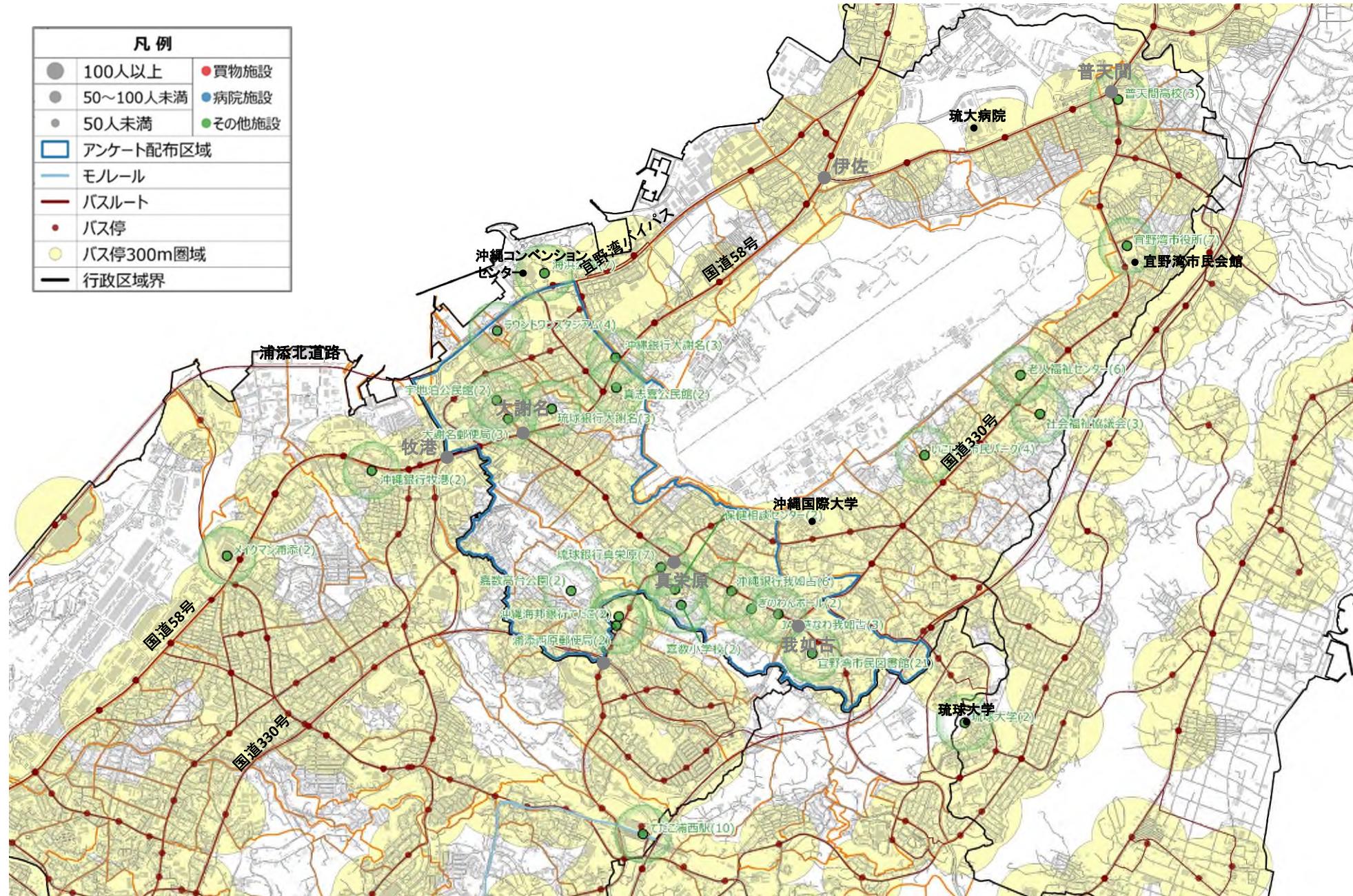
2. アンケート調査結果



宜野湾市役所

2-2.普段の移動について（その他）

凡 例	
● 100人以上	● 買物施設
● 50~100人未満	● 病院施設
● 50人未満	● その他施設
■ アンケート配布区域	
— モノレール	
— バスルート	
● バス停	
● バス停300m圏域	
— 行政区域界	



2. アンケート調査結果

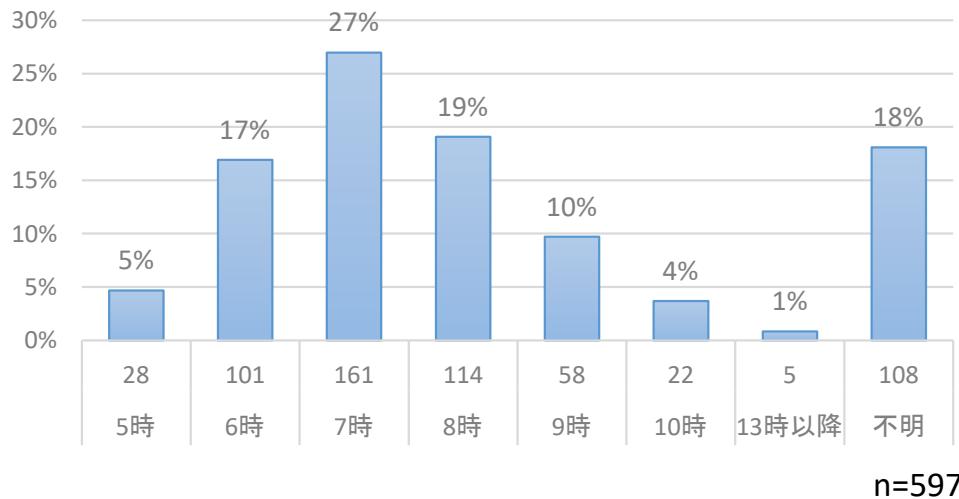


宜野湾市役所

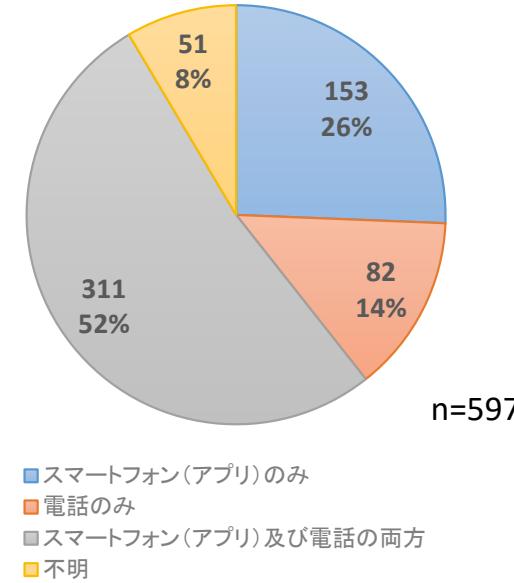
2-3. デマンド交通への要望等

- 運行開始は6時から8時の通勤・通学時間が多く、運行終了は帰宅の18時から、21時が最も多い
- 予約方法は「スマートフォン及び電話」の両方を望む意見が約50%
- 乗合いについては、約30%が「知らない人の乗合い」を不安視している

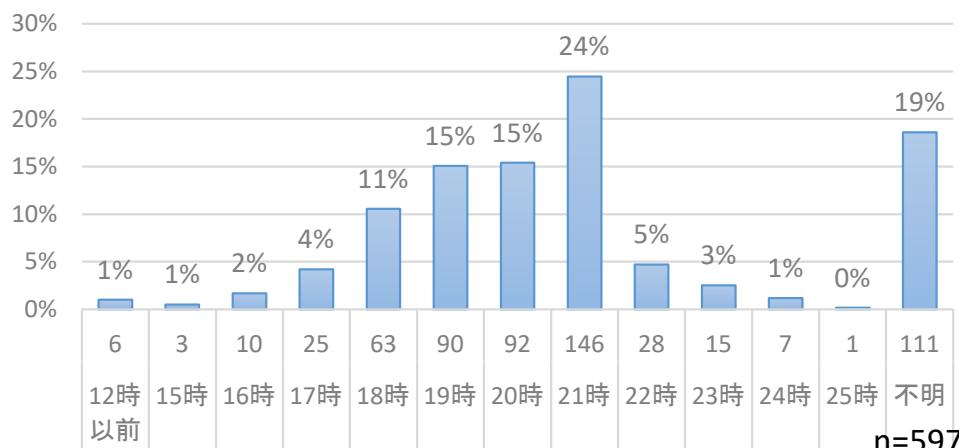
① 運行開始時間



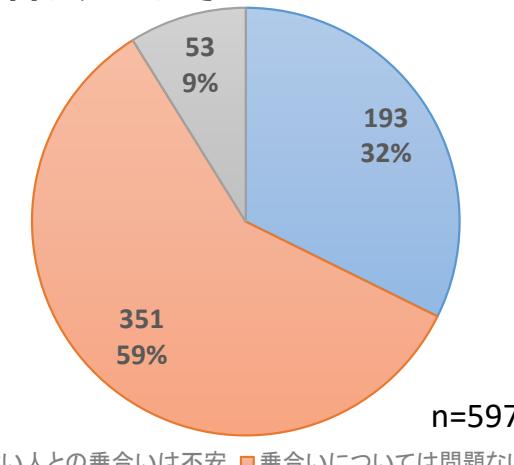
③ 予約方法



① 運行終了時間



④ 乗合いについて



■ 知らない人の乗合いは不安 ■ 乗合いについては問題ない ■ 不明

2. アンケート調査結果

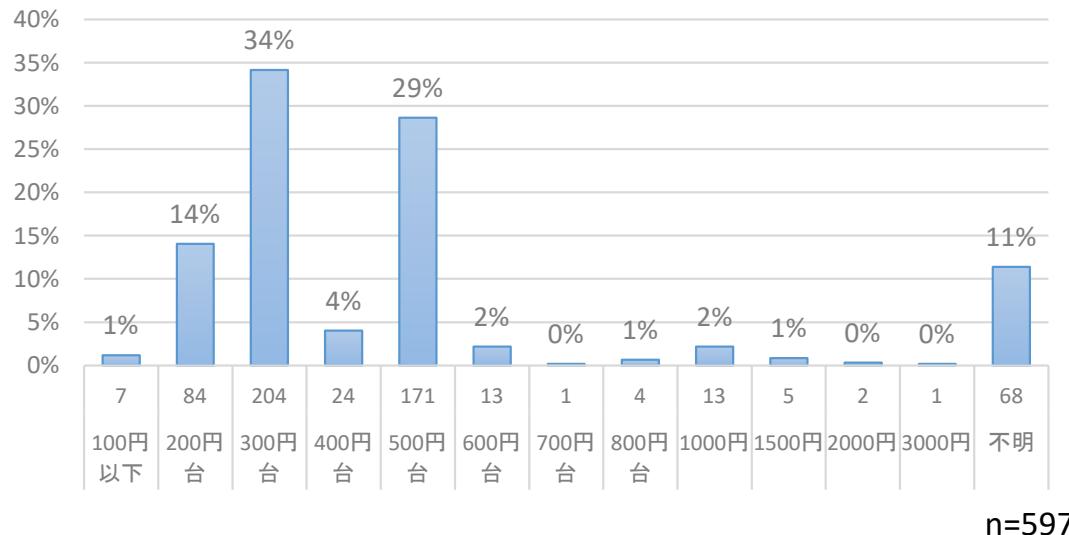


宜野湾市役所

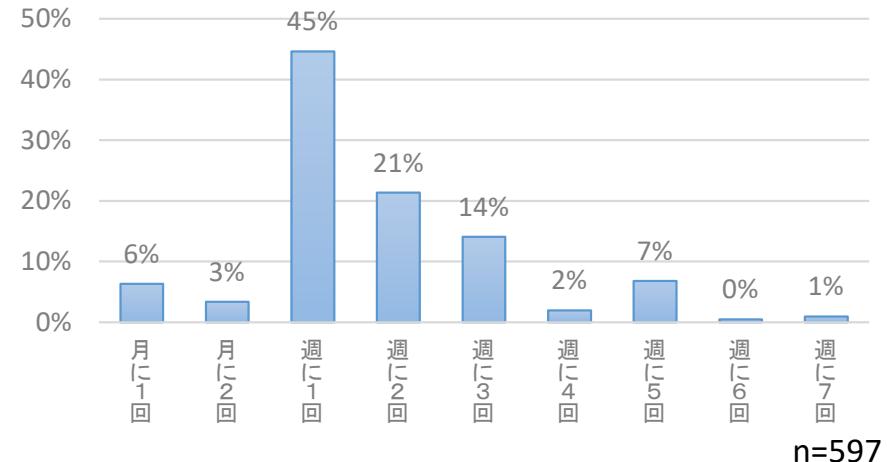
2-4. デマンド交通への要望等

- デマンド交通の利用料金は300円台が最も多く、次いで500円台が多い
- アンケート回答者の約50%がデマンド交通の利用意向を示しており、利用頻度では「週に1回」が45%

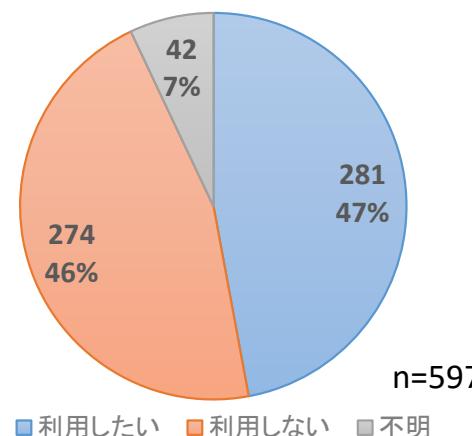
⑤ 利用料金



⑥-2 利用意向において、「利用したい」の回答者の利用頻度



⑥-1 利用意向



⑥-3 デマンド交通を活用してアクセスしたい施設 (上位20位)

行先	人数	行先	人数
1 宜野湾市民図書館	11	11 宇地泊	2
2 てだこ浦西駅	10	12 ユニオン宇地泊	2
3 宜野湾市役所	7	13 はにんす宜野湾	2
4 サンエーコンベンションシティ	7	14 バークレーズコート	2
5 サンエーパルコシティ	4	15 老人福祉センター	1
6 海浜公園	3	16 普天間中学校	1
7 琉大病院	2	17 普天間	1
8 琉球大学	2	18 同仁病院(浦添市城間)	1
9 保健相談センター	2	19 大山	1
10 普天間高校	2	20 燃肉ホルモン のぼり苑 宜野湾店	1

2. アンケート調査結果

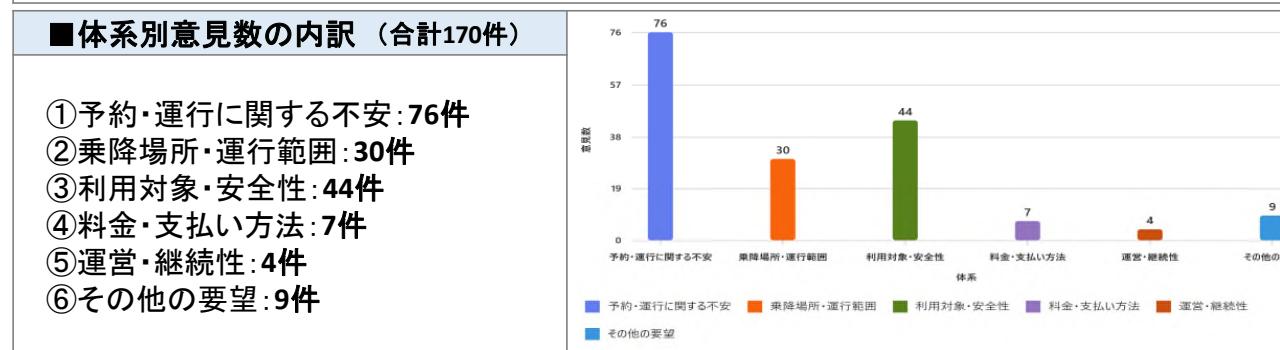


宜野湾市役所

2-5.自由意見

- 地域住民アンケートの自由意見では、予約・運行、乗降場所・運行範囲、また、料金支払い方法等の意見があり、特に予約・運行に関する意見が最も多い

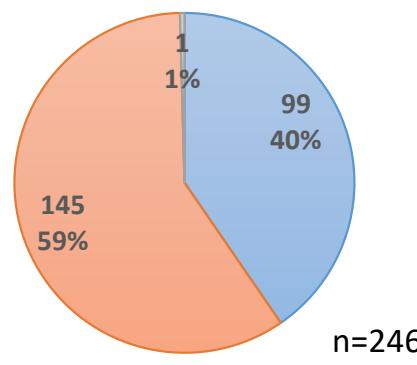
① 予約・運行に関する不安	■ 特徴的なキーワード
<ul style="list-style-type: none">予約の取りやすさ:希望時間に予約できるか、キャンセル時の対応が不明。時間厳守:時間通りに来るか、遅延や渋滞時の対応が心配。運行頻度・時間帯:通勤・通学時間や夜間運行の要望あり。待ち時間:長時間待たされるのではないかという懸念。	<ul style="list-style-type: none">予約(取れるか心配、時間厳守)乗降場所(自宅から近いか、分かりやすいか)高齢者(免許返納後の利用、簡単な予約方法)運行区域(南地区限定では不便、市内全域希望)料金(安価、割引制度)安全(防犯、運転手の対応)モノレール(駅までのアクセス希望)渋滞・時間(遅延、到着時間)
② 乗降場所・運行範囲	■ ポジティブ意見の特徴
<ul style="list-style-type: none">乗降場所の不明確さ:自宅から遠い、分かりづらい。運行区域の狭さ:南地区限定では利用価値が低い、市内全域や隣接市町村まで希望。利便性:モノレール駅や主要施設へのアクセスを求める声。	<ul style="list-style-type: none">免許返納後に利用したい高齢者や交通弱者に配慮した仕組みを期待モノレール駅や主要施設へのアクセス改善を歓迎渋滞緩和や市内全域運行への期待料金が安ければ利用したい
③ 利用対象・安全性	■ ネガティブ意見の特徴
<ul style="list-style-type: none">高齢者・交通弱者への配慮:免許返納者や障害者向けに簡単な予約方法(電話など)を希望。子供の利用:通学や安全面の懸念、女性や子供だけの利用時の不安。乗り合いの不安:知らない人との同乗による防犯・マナー・トラブル懸念。	<ul style="list-style-type: none">予約が取れるか心配、時間厳守への不安乗降場所が遠い・不明確知らない人との乗り合いによる防犯・安全面の懸念料金や採算性への不安運行区域が狭く利便性が低い
④ 料金・支払い方法	
<ul style="list-style-type: none">料金設定:タクシーより安価、バスより安いことを希望。割引制度:高齢者、障害者、子供向け割引の要望。支払い方法:電子マネーやOKICA対応希望。	
⑤ 運営・継続性	
<ul style="list-style-type: none">採算性:利用者数が少ない場合の継続性に不安。広報・周知:高齢者にも分かりやすい説明やキャッチコピーを希望。安全対策:事故時の保証、運転手の対応、防犯カメラ設置など。	
⑥ その他の要望	
<ul style="list-style-type: none">市内循環バスやモノレール延伸:デマンド交通以外の公共交通改善要望。道路整備・渋滞緩和:信号調整や道路改修の要望。利便性向上:荷物対応、家の前まで送迎、利用しやすい時間設定	



1.回答者の属性属性について

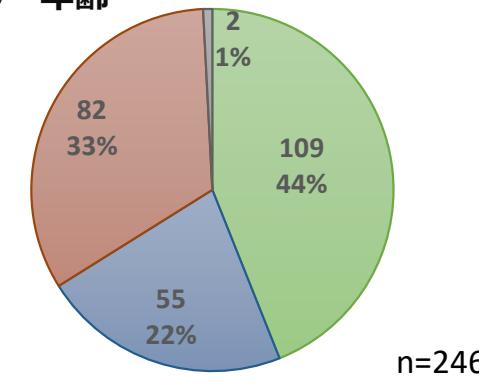
- 性別は女性が約6割、男性が約4割と、女性の割合が大きい。
- 年齢は、60代の割合が高くなっている。
- 職業別では、主婦・主夫が33%と最も大きい。
- 運転免許は、約8割保有している。
- 家族構成は、夫婦の割合が48%と最も多く、次いで単身世帯が22%となっている。
- 自家用車の保有は、67%が自由に使え、14%は家族共用、18%は車がないか自分で運転しないとなっている。

① 性別



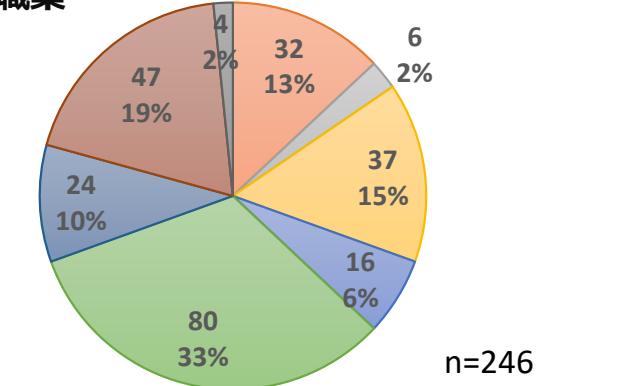
■ 男性 ■ 女性 ■ 回答しない

② 年齢



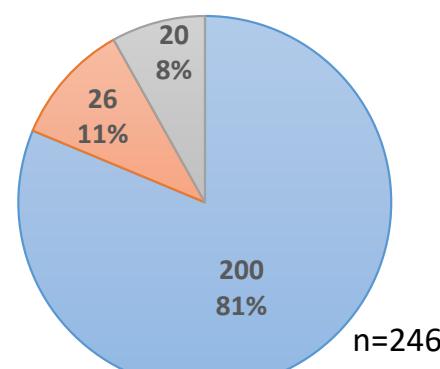
■ 60代 ■ 70～74歳 ■ 75歳以上 ■ 無回答

③ 職業



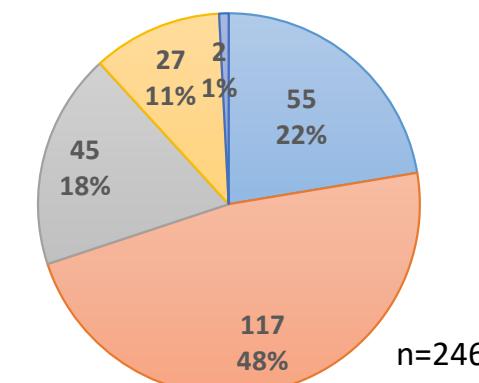
■ 会社員 ■ 自営業 ■ パート・アルバイト ■ その他
■ 公務員 ■ 主婦・主夫 ■ 無回答

④ 運転免許の保有



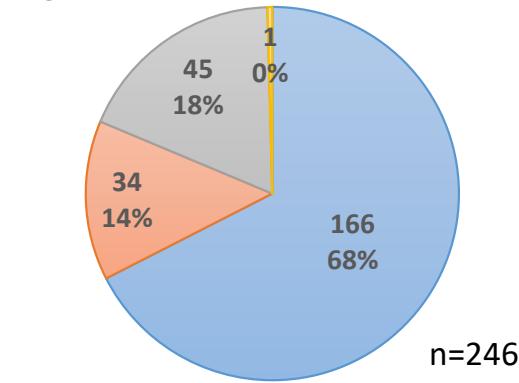
■ 保有している ■ 未取得 ■ 免許返納済み

⑤ 家族構成



■ 単身世帯 ■ 夫婦 ■ 夫婦十子供 ■ その他 ■ 無回答

⑥ 自家用車の保有

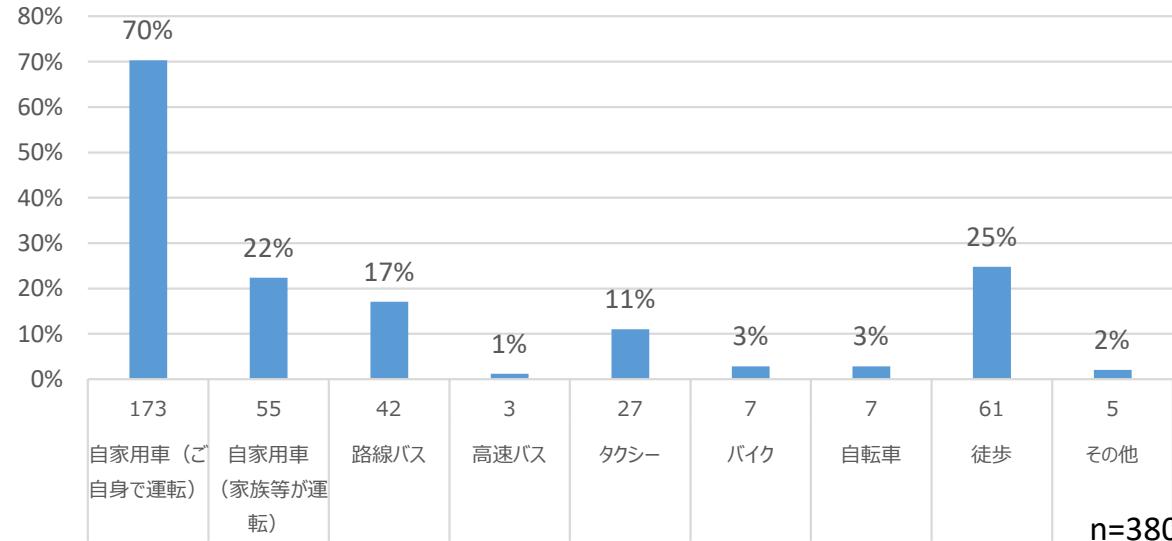


■ 自由に使える自家用車がある
■ 自家用車はあるが家族共用である
■ 自家用車はない、またはあっても自分で運転しない
■ 無回答

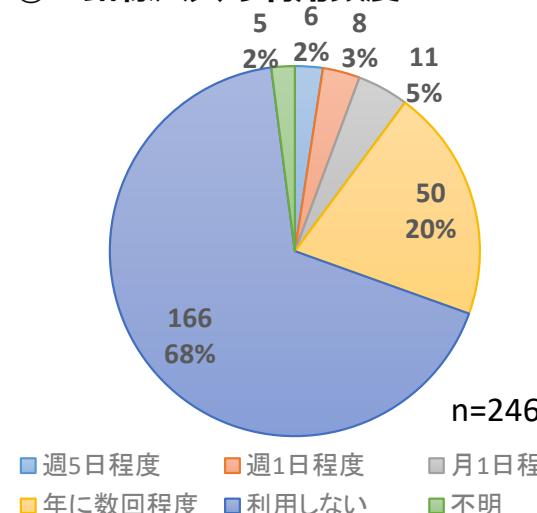
2.普段の移動について

- 日常の移動手段は、自家用車（自分で運転）が約70%で最も多く、次いで徒歩が自家用車（家族等が運転）となっている。
- 日常利用施設では、サンエーコンベンションシティを利用する人が多い。

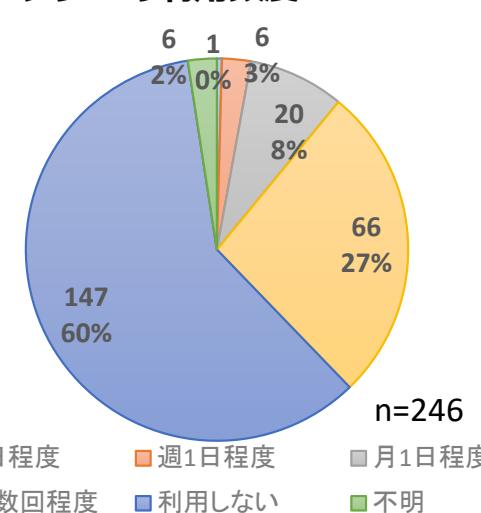
① 日常の移動手段



③ 路線バスの利用頻度



④ タクシーの利用頻度



② 日常利用する施設（上位5位）

■(買物)

①	サンエーコンベンションシティ	57人
②	ユニオン宇地泊	27人
③	サンエー真栄原店	20人
④	サンエー牧港店	19人
⑤	サンエー佐真下店	15人

■(病院)

①	浦添総合病院	15人
②	海邦病院	12人
③	琉球大学病院	11人
④	ちゃたに内科呼吸科	9人
⑤	神元内科・徳山クリニック	8人

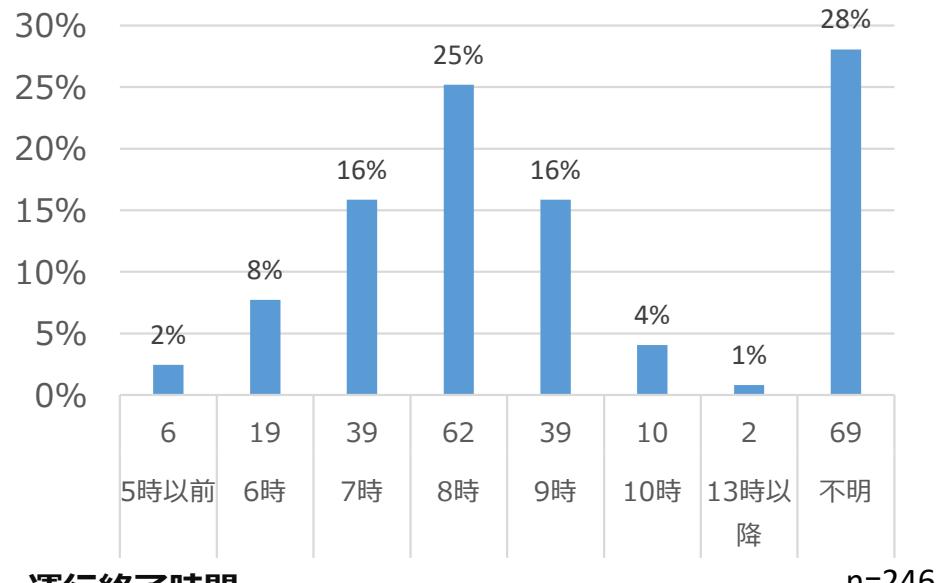
■(その他)

①	赤道老人センター	3人
②	琉球銀行真栄原支店	3人
③	社会福祉協議会	3人
④	沖縄銀行(我如古支店・牧湊支店) 大謝名郵便局 ジスタス浦添店・コナミ沖縄	2人

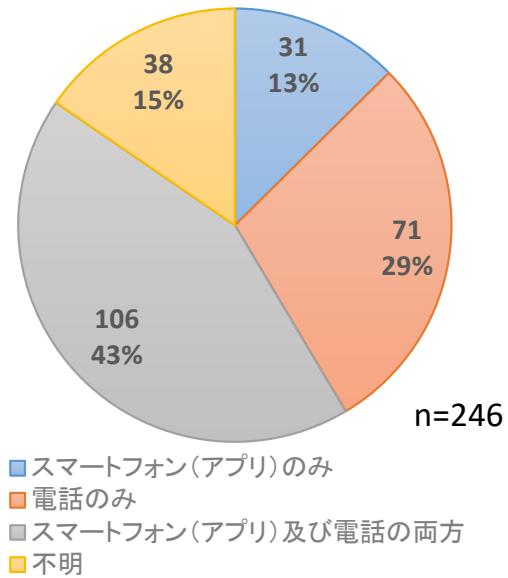
3. デマンド交通への要望等

- 運行開始は7時から9時の時間帯が多く、運行終了は帰宅の18時から、21時が最も多い
- 予約方法は「スマートフォン及び電話」の両方を望む意見が約43%
- 乗合いについては、約21%が「知らない人の乗合い」を不安視している

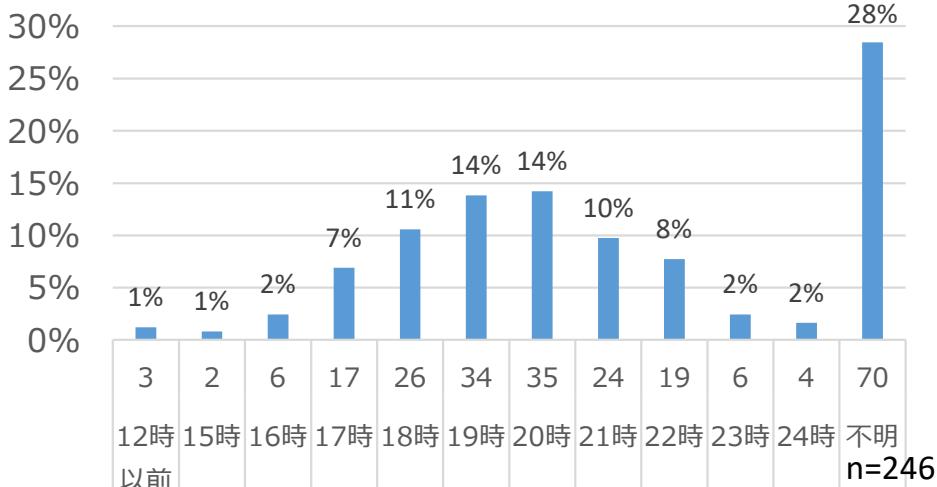
① 運行開始時間



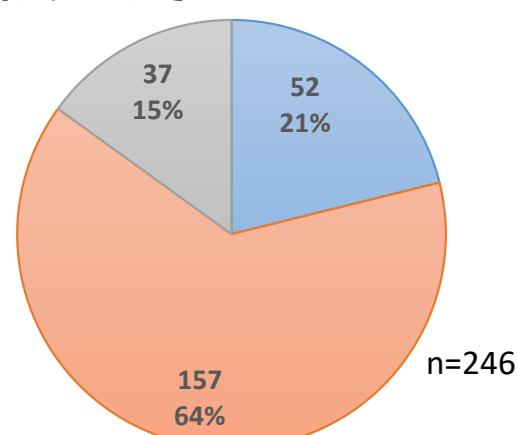
③ 予約方法



② 運行終了時間



④ 乗合いについて

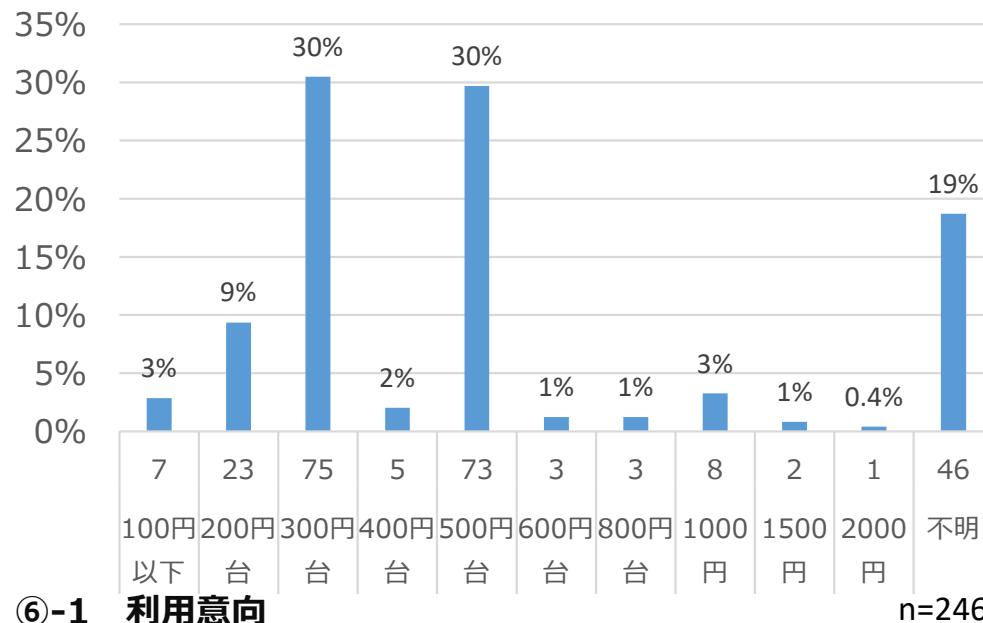


■ 知らない人の乗合いは不安 ■ 乗合いについては問題ない ■ 不明

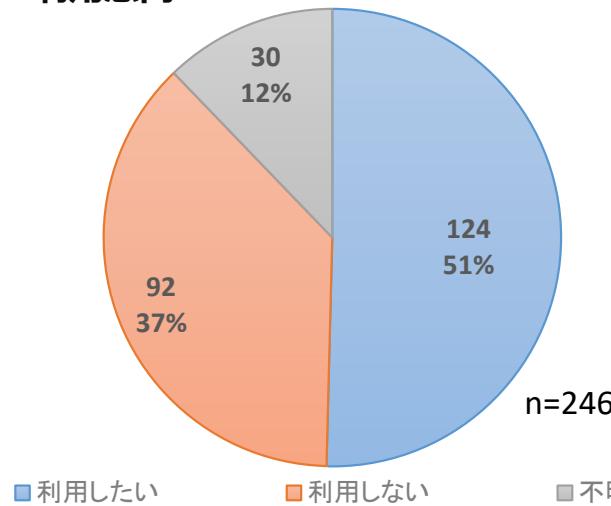
4. デマンド交通への要望等

- デマンド交通の利用料金は300円台が最も多く、次いで500円台が多い。
- アンケート回答者の約50%がデマンド交通の利用意向を示しており、利用頻度では「週に1回」が40%となっている。

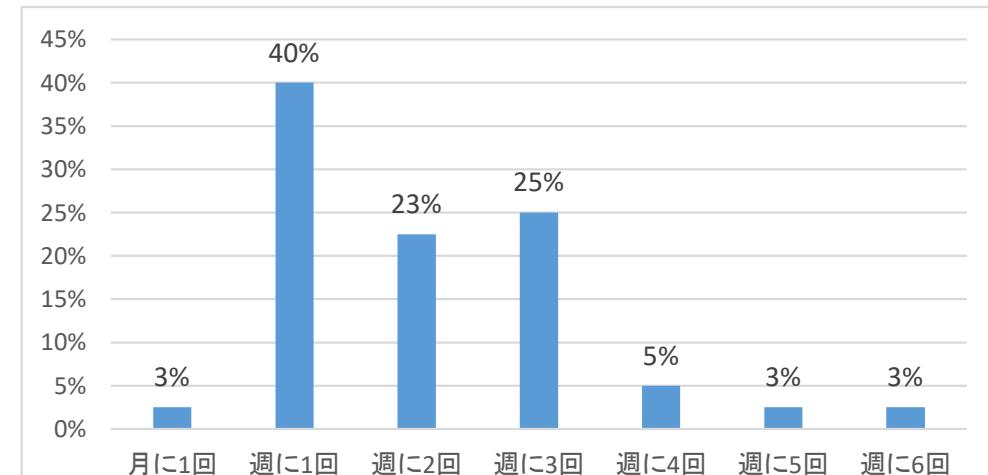
⑤ 利用料金



⑥-1 利用意向



⑥-2 利用意向において、「利用したい」の回答者の利用頻度



n=246

⑥-3 デマンド交通を活用してアクセスしたい施設

行先	人数	行先	人数
1 スーパー・買い物	20	9 沖縄市	1
2 病院	13	10 宜野湾市	1
3 那覇市	7	11 イオン	1
4 市役所	5	12 ユニオン	1
5 サンエーコンベンションシティ	4	13 八重瀬町	1
6 浦添市内	3	14 老福センター	1
7 図書館	3	15 りうぼう	1
8 モノレール駅	3	16 北谷町	1